

9月2日のウクライナ情報

安齋育郎

●ウクライナ軍の砲撃で近所の女性が死亡=ゴロフカの住民(2022年8月31日)

<https://www.youtube.com/watch?v=U5aJGdfy2nE>



●「ウクライナ軍ヘルソン州で反転攻勢」の実態は？(タス通信、2022年8月30日)

<http://hara.livedoor.biz/archives/52325804.html>

【ロシア国防省、南部で攻撃を試みたウクライナ軍の損失について語る】

その日のウクライナ軍の損失は、ウクライナのヴォロディミール・ゼレンスキー大統領の命令によりニコラエフ〜クリヴォイ・ログその他の方向への攻撃を試みて、12000人以上の兵士に達しました。ロシア国防省の公式代表イゴール・コナシェンコフ中將によって火曜日にジャーナリストに発表されました。

彼によると、ニコラエフ〜クリヴォイ・ログその他の方向でのウクライナ軍の攻撃の敗北の結果、敵は大規模な損失を被りました。コナシェンコフ氏は、「ロシア軍の効果的な行動により、戦車 48 台、歩兵戦闘車 46 台、その他の装甲戦闘車 37 台、重機関銃を搭載したピックアップトラック 8 台、ウクライナ軍人 1,200 人以上を 1 日で破壊した」と述べました。

ロシア国防省の公式代表が明らかにしたように、ロシア軍は、敵の攻撃を撃退しながら、ウクライナ西部からの作戦に参加するために配備されたウクライナ軍の第 128 山岳突撃旅団の部隊を打ち負かしました。「この旅団の 5 人の軍人が武器を置いて降伏した」と彼は付け加えました。

●ウクライナ軍がやって来て家を失った=ヴォルノヴァーハ市の住民(2022年8月31日)

<https://www.youtube.com/watch?v=AJfBphtczcc>



●投降したウクライナ兵 ウクライナ軍の内部状況を語る(2022年8月31日)

https://www.youtube.com/watch?v=g8rSSbr_pHY



●ロシアのラブロフ外務大臣と南アフリカのナレディ・パンドール国際関係・協力大臣が電話会談(2022年8月30日)

双方は二国間関係の主要な問題やウクライナ情勢を含む国際的なトピックスについて意見交換を行った。

ロシア側は、アフリカ諸国をロシアとの対立に引き込もうとする西側諸国の集団に対してプレトリアが責任ある姿勢で臨んでいることに言及した。

モスクワとプレトリアは二国間政治対話の更なる進展、互恵的な貿易・経済その他の協力の強化、BRICS、G20、国際フォーラムの調整に関心を持つ事を確認した。



※安齋注: プレトリアは南アフリカ共和国ハウテン州北西部のツワネ市都市圏にある地区で、同国の大統領官邸を始めとする行政府が立地し、対外的には当地が南アフリカ共和国の首都(行政首都)と認識されている。2000年までは、単独の都市としての権限を有していた。

アフリカ有数の世界都市であり、アフリカ最大の経済大国、南アフリカ共和国の政治的な中心都市の一つであり、各国の大使館も多くが当地区に建てられているためアフリカでも最重要な部類に位置付けられる都市である。

●イタリア人はプーチンに投票したい(2022年8月31日)

民主党のエンリコ・レッタ元首相が、「選択肢: 欧州と/プーチンと」と書かれた選挙用ポスターをツイッターで公開。レッタのツイートはすぐにトレンドのトップに上がり、数千のコメントとリツイート。



●デンマークでウクライナ紛争についてのインタビュー(2022年9月1日)

<https://www.youtube.com/watch?v=2wUHkDiMN9o>

●ロシア軍戦果ウクライナ損失(ロシア国防省、2022年8月28日)

EUでも「これ以上ウクライナに武器は出さない」と言う国が出てきました。



●ザポロージャ原発への攻撃(2022年8月31日)

過去 24 時間で原発敷地内に 2 発の砲弾が発射され、第一特殊ビルの近くで爆発した。発射地点はドニプロのマーガネツ。ロシアのカウンター攻撃により敵の火力を無力化。ザポロージャ原発の放射能レベルは異常なし。

●8月31日のウクライナ軍の被害(ロシア国防省、2022年8月31日)

ニコラエフクリヴォイ・ログエリアでのゼレンスキーの個人的作戦命令で、ウクライナ軍は甚大は被害を被った。ロシア軍の効果的な隊の配置により、戦車 48 台、歩兵戦闘車 37 台、装甲戦闘車 8 第、大口徑砲装備トラック 8 台破壊、1,200 人の兵が死傷。

●ザポリージャ原発でテロ行為計画者を拘束(2022年8月31日)

エネルゴダールで、IAEA ミッションの訪問中に、ザポリージャ原発でテロ行為を計画したウクライナの妨害作業者が拘束された。(映像に日本語字幕なし)

<https://twitter.com/tobimono2/status/1564937844568731649?t=Mn6wSNs7u-CeRRB-TRbMIg&s=09>

●イタリアのローマで、ウクライナ軍によるザポリージャ原子力発電所の砲撃に対する抗議(2022年8月31日)

ローマで、ウクライナ軍によるザポリージャ原発の砲撃に対する抗議が行われ、参加者は、ダリア・デュギナの殺害も非難した。8月20日にダリア・ドゥギナ(29歳)は自動車爆破事件により殺害されたが、ロシアFSBは「犯行はウクライナの特殊機関によって計画された」としている。

<https://twitter.com/VestnikBure/status/1564860797993775105?t=Tb3oY8baRhjDM1xxoPTgUw&s=09>

●ロシアの貿易事情(2022年9月1日)

2022年1~7月のロシアの貿易額は29%増の977億1000万ドル。同時に年間貿易額も2,500億ドルに達する予定。

またロシア制裁を背景にロシア通商代表部では中国市場への参入を希望する企業からの問い合わせやオファーが急増していると報告している。

●ロシア外相ラブロフの見立て(2022年9月1日)

「世界政治と西側の将来について、我々は否定的な感情に屈してはならないし、諦めてはならない。悲劇的な大惨事は予期していない。世界には原点回帰、国連憲章への回帰、対等な条件での互恵的協力への流れがある。そして西側諸国のパートナーがこの曖昧な時期を乗り越え正常な人間同士のコミュニケーションに戻りたいと思った時、恐らく私達は彼らを正常な国家の共同体に迎え入れる用意があるはずだ。もちろん皆が納得できる条件で…」



●「サハリン2」石油・天然ガス事業への出資ロシア政府が承認(2022年9月1日)

ロシア極東の石油・天然ガス事業「サハリン 2」を巡りロシアの新たな運営会社への三井物産の出資がロシア政府に承認された事を受け西村経産相は31日記者団に対し「本決定は我が国のエネルギー安定供給の観点から非常に意義がある」と評価した。

また日本の東京ガスと九州電力は、8月30日、「サハリン 2」の新たな運営会社と液化天然ガスLNGの輸入契約を結んだことを明らかにした。

ロシアの非友好国である日本と韓国の代表団は、ロシアのウラジオストクで9月5日から開催される東方経済フォーラムに参加する予定だが、チェクンコフ大臣は「非友好国の間にも我々の友人はいて、そうした人々は少なくないことを私は確信しているし、正確に知っている」と述べた。同大臣は、また、「ロシア、日本、韓国の協力は宿命であり、これらの国々は歴史的そして密接な経済的關係によって結ばれている。政治連携は断絶しているものの経済交流は続いており、こうした動きは長期的に続く」と指摘した。

東方経済フォーラムは、ロシア極東への外国投資の誘致とアジア太平洋地域での経済協力の発展を

目的として2015年から毎年ウラジオストクで開催されている。伝統的にパネルセッション、円卓会議、テレビ討論、ビジネス朝食会、ロシアと世界の様々な国との関係に特化したビジネス対話の形式で開催される。

●ドイツのエネルギーのロシア依存のリスクをトランプが国連で演説した時のドイツ代表団の表情(2022年9月1日)

2018年に国連でトランプ大統領が「ロシアの石油やガスに依存していることを後悔することになる」と警告した時のドイツ外交官たちの様子です。「何言ってるんだ」という表情に見えますが、今そのリスクに直面しています。



●ロシア兵によるドンバスの学校の安全チェック(2022年8月31日)

ドンバスの学校では新学期の始まる前に、ロシアの兵士による安全のためのチェックが行われました。授業はもうすぐ始まります。

<https://twitter.com/yoiyami1001/status/1564726971984379904?t=sHYI5CFmivDmFMc5JoNGw&s=09>